



ツルウメモドキ

鯫島惇一郎植物画展「北ぐにの花絵本」



2015年6月20日土▶10月12日月 9:00~17:00 [入場は16:30まで]
◆会期中の休館日:10月5日



ミニ展示「映画『華の乱』とニセコ」

ニセコ町でロケが行われた映画「華の乱」(東映・1988年 吉永小百合・松田優作出演)で使用された衣装や小道具などを紹介します。

2015年9月12日土~10月31日土 9:00~17:00 (入場は16:30まで)

◆会期中の休館日:10月5日、13日、19日、26日

有島記念館常設展示室2階小展示室

映画『華の乱』35mm.フィルム上映会

9月13日土 13:00開演
参加無料／申込不要

森雅之(有島武郎・長男)出演作品

『蟹工船』『燃える上海』上映会
9月21日月・火 13:00、15:00上映
参加無料／要申込

野瀬栄進ジャズピアノコンサート

9月21日月・火 18:00開場／18:30開演
要観覧料／申込不要

Natsukiゴスペルコンサート

10月31日土 12:30開場／13:00開演
要観覧料／申込不要



[料金] 常設展観覧料のみで鑑賞可

◆常設展観覧料:一般500円(400円)／高校生100円
中学生以下と65歳以上のニセコ町民は無料。※()は10名以上の団体料金
◆年間パスポート:一般800円、高校生200円(発行年度内有効)

ニセコ町・有島記念館 特別展示室 ☎048-1531 ニセコ町字有島57番地
TEL.0136-44-3245／FAX.0136-55-8484

[主催]ニセコ町・有島記念館 [協力]滝川市美術自然史館



植物画(ボタニカルアート)は、植物図鑑に掲載し、植物の分類に用いるために発達してきました。したがって、対象となる植物を緻密に観察し、作者の誇張を加えることなく正確に描く必要があります。また、実物大で描写し、背景を白色とするなどの決まりもあります。しかし、そのような制約はあるものの、そこに宿る美しさに惹かれて、近年、日本では植物画を描く愛好者が増え始めています。

鮫島惇一郎さんは、少年時代、学校の先生の影響から植物に興味を持ち、植物のスケッチをはじめます。そして、北海道大学に進学して本格的に植物を研究するとともに、北海道に生きる植物を今に至るまで多く描いてきました。本展では、滝川市美術自然史館に収蔵されている鮫島さんの植物画コレクション約100点をご紹介します。

鮫島さんの植物画を観たあとは外に飛び出し、豊かな自然に囲まれた有島記念館周辺に生きる「草」「花」「木」に触れてみてください。もうその時はきっと、今まで名もなき植物と思っていたものにも、名前があり、季節ごとの美しさがあることをみなさんは知っているはずです。そして、これからは、いつも何気なく歩いている道でさえも、そこに根付く植物との出会いに満ち溢れ、今までとは違った風景の見え方がして、日々の生活に楽しみがひとつ加わるのではないかでしょうか。



ヤマネコヤナギ

鮫島惇一郎

1926年、東京市(現・東京都)生まれ。幼い頃、札幌に移り住む。1950年、北海道大学理学部植物学科卒業。同大理学部助手などを経て、1956年、林野庁に出向し、農林省林業試験場北海道支場育種研究室に勤務。育種研究室長、造林第二研究室長を歴任し、1985年辞職。現在は「自然環境研究室」を主宰し、自然観察や自然環境保護などについて講演や執筆活動等を行う。

主な著書は『エンレイソウ』(1974年、北海道テレビ放送)、『草と樹』(1977年、北海道新聞社)、共著『北海道森と林』(1979年、同)、共著『札幌から見える山』(1981年、北海道大学図書刊行会)、共著『新版北海道の花』(1977年、同)、共著『原色図譜エンレイソウ属植物』(1987年、同)など多数。このほか、長らく雑誌『北方林業』の表紙写真とそれに添えるエッセイを手がけ、それらをまとめた写真集『北方林業表紙写真集』(北方林業会)を1999年、2008年、2013年に刊行している。

関連普及事業など

■ 映画『華の乱』35mm.フィルム上映会

[日時] 2015年9月13日日 13:00開演
ニセコ町民センター／参加無料／申込不要
※会場の混雑状況により入場をお断りする場合があります。

■ 野瀬栄進ジャズピアノコンサート

[日時] 2015年9月21日月・祝 18:00開場／18:30開演
[出演] 野瀬栄進(ピアノ)ほか
有島記念館アートホール／要観覧料／申込不要

■ 森雅之(有島武郎・長男)出演作品

『蟹工船』『燃える上海』上映会

[日時] 2015年9月21日月・祝
『蟹工船』:13:00上映、『燃える上海』:15:00上映
[解説] 伊藤大介(有島記念館主任学芸員)
有島記念館講堂／参加無料／要申込(0136-44-3245)／定員30名

■ Natsukiゴスペルコンサート

[日時] 2015年10月31日土 12:30開場／13:00開演
[出演] Natsuki(歌手)ほか
有島記念館アートホール／要観覧料／申込不要

ミニ展示「映画『華の乱』とニセコ」

映画『華の乱』(東映・1988年)は、その作品中に有島武郎が登場し、またニセコ町でも大掛かりなロケが行われました。そして撮影後、この作品で使用された小道具や衣装などは東映株式会社から有島記念館に寄贈され、保存されています。この展示ではこれら衣装などを展示するほか、関連事業として同作品のフィルム上映会を実施します。

デジタル化の影響で、日本国内では35mmフィルムでの上映機会は失われつつあり、フィルム文化を体感できる貴重な機会となります。さらに、有島武郎の長男は日本を代表する俳優・森雅之であることから、あわせて同氏の出演作品DVD上映会も行います。

[開催日] 2015年9月12日土～10月31日土

9:00～17:00(入場は16:30まで)

◆会期中の休館日:10月5日、13日、19日、26日

有島記念館常設展示室2階小展示室

■ 企画展ご案内

しりべしミュージアムロード共同展ニセコ展 「道～二つの道」

岩内、共和、俱知安にある各美術館との共同企画展。今年のテーマは「道」。当館では、有島武郎やそれを取り巻く人々が歩んだ「道」を、作品や資料を通して紹介します。

[日時] 2015年7月18日土～8月30日日

※各事業の申込・詳細などは、有島記念館(0136-44-3245)までお問合せください。
また開催日・内容などは変更になる場合があります。お出かけの際には電話にてご確認ください。

ニセコ町 有島記念館

北海道虻田郡ニセコ町字有島57番地 TEL.0136-44-3245

[交通アクセス] 自家用車▶札幌、新千歳空港より自家用車で約2時間
JR▶ニセコ駅より徒歩約30分(約2.5km.)、タクシー5分
バス▶道南バス[俱知安駅発]「有島記念館前」下車徒歩5分

[駐車場] 自家用車用約30台・大型バス用約15台完備

[常設展観覧料] 一般500円、高校生100円、10名以上の団体は400円。
中学生以下とニセコ町在住の65歳以上は無料。

